

進化する フロアパッド

その特徴と使い方

清掃作業に欠かせないフロアパッドですが、今やその種類はさまざま。不織布タイプをはじめ、メラミン、極細纖維……と、

床材の変化や管理方法の進化に伴い多くの種類が出回っています。おなじみの不織布のフロアパッドから、新タイプのフロアパッドまであらためて知れば、きっと業務に役立つはずです。

◎基礎知識◎

あらためて知りたい、
フロアパッドの基礎知識
スリーエムジャパン株式会社
新タイプのフロアパッドは、
機能・用途特化型が中心
㈱アイケーリエイションズ

◎製品情報◎

新タイプ不織布フロアパッド
「サーフェスピリバレー・ションパッド
(SPP)」ほか
スリーエムジャパン株式会社
超極細纖維フロアパッド
「プラッショパッド・トレピカ」ほか
(株)サンワ

住友スリーエムのスコッチ・ライト™ フロアパッドに学ぶ

あらためて知っておきたい フロアパッドの基礎知識

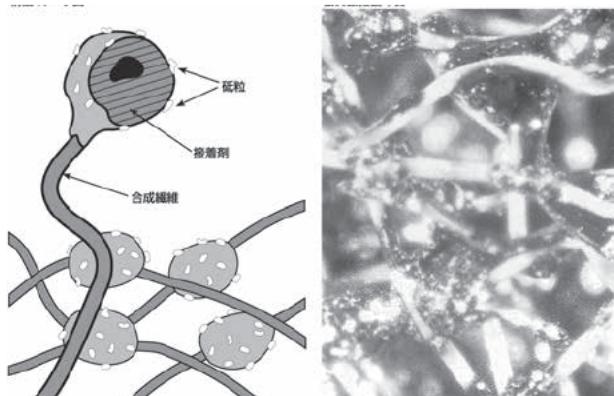
text：スリーエム ジャパン株式会社 コマーシャルケア技術部 永原耕史

1 フロアパッドの歴史

みなさんが日々のフロアメンテナンスで使用されているスコッチ・ライト™ フロアパッド（以下フロアパッド）は、3M（米国）が1958年に開発しました。それから約半世紀、床材の変遷にあわせて、メンテナンス用マシン、床面に塗布するワックスなどが変化してきたように、フロアパッドも進化を続けてきました。

スリーエムジャパンでも、国内のお客様の細かいご要望に応えるために、より耐久性の高いもの、より高性能で安定したものを、日本独自の規格で生産してきました。

現在お使いいただいているフロアパッドは、こうした長い歴史のなかでお客様のご要望にマッチするよう少しづつ進化してきたものです。



図表1 不織布研磨材構造イメージ図（左）と拡大顕微鏡写真（右）

2 フロアパッドは“不織布研磨材”

では、フロアパッドとはいってどのようなものなのでしょうか。

簡単にいえば不織布研磨材です。これは、不織布の素材である繊維に、研磨粒子を接着して製造しています（図表1）。

不織布とは、「編んだり織ったりしないで作られた布」のことです。特徴は製品によって異なりますが、多くは以下のようないくつかの特徴をもっています。

- ①かさ高ですきまが多い
- ②寸法安定性があり、しわができるにくくふくらみにくい
- ③縫ったり熱で接着したりできる
- ④切断面がほつれにくい
- ⑤引っ張り強度が小さく、伸びやすい

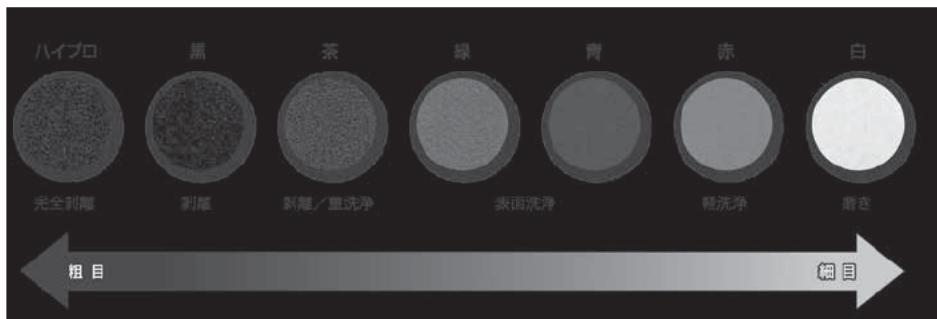


図表2 不織布研磨材の構成要素

フロアパッドは、こうした特徴を生かしつつ、繊維の素材や接着剤、研磨粒子の粒度（大きさ）などの組み合わせを変えることで、作業用途（剥離、表面洗浄、磨きなど）に応じて最適化しています。

不織布研磨材に使用しているのは繊維、研磨粒子、接着剤という、いずれも3Mが得意とする素材で、これを3Mの代表的基幹技術であるコーティング技術でまとめあげたものがフロアパッドです（図表2）。

図表3 黒パッド、赤パッドなど、色で呼ばれることが多いスコッチブライト™ フロアパッド



業に向いている白色系まであります。基本的に暗く濃い色ほど目が粗く、明るく薄い色ほど目が細かくなっています。

スコッチ・ブライト™ ブラックストリッピングパッドは「黒パッド」、同レッドバッファーパッドは「赤パッド」、同ホワイトスーパークリーニングパッドは「白パッド」というように、みなさんからは色で呼ばれることが多く、用途ごとに使い分けていただいている（図表3）。

現在、3Mのフロアパッドは約20種類にもおよぶ

3 色と用途には密接な関係

フロアパッドの色は、目が粗くて剥離や表面洗浄に向いている黒色系から、目が細かく日常の磨き作

図表4 スコッチ・ブライト™ フロアパッド製品一覧

	製品名	色	用途	推奨機器
剥離作業	サーフェスプリバレーションパッド (SPP)	茶	強力表面洗浄作業	ポリッシャー
	ハイプロパッド	黒	剥離作業／ストリッピングパッドでは取りきれない、古いワックスや厚塗りされたワックスの剥離 コンクリート面のバリ取り、クリーニング	
	ブラックストリッピングパッド	黒	剥離作業	
	グリーンスクラビングパッド	緑	表面洗浄作業	
表面洗浄作業	ブラウンストリッパー・パッド	茶	剥離作業用（あまり汚れていない所の剥離） ※洗浄作業にも使用できますが、ワックス面に傷をつけ、光沢を落とすことがあります。（No.303併用）	自動床洗浄機
	ブルークリーナー・パッド	青	表面洗浄作業	
	レッドバッファーパッド	赤	軽い表面洗浄、ツヤ出し作業	
	ホワイトスーパークリーニングパッド	白	ワックスのツヤ出し作業、焼き付け作業	
	イエローオートスクラバー・パッド	レモンイエロー	自動洗浄機による日常の表面洗浄作業	
バッティング	プレバーニッシュパッド	グリーン＆アンバー	バッティング前の自動床洗浄機によるクリーニング作業	超高速バッティング 超高速バフ機
	イレーザーバーニッシュパッド	ピンク		
	ナチュラルブレンドホワイトパッド	ホワイト&ナチュラルファイバー		
	ナチュラルブレンドタンパッド	タン&ナチュラルファイバー		
	アクアバーニッシュパッド	ブルー		
	スピードバーニッシュパッド	ホワイト&アンバー		

特集：進化するフロアパッド

びます（図表4）。その理由は、多様化した床材やメンテナンス用マシンの進化にあわせたメンテナンス方法ごとに、適したフロアパッドが必要だからです。

メンテナンス方法に応じて最適化されたフロアパッドを使うことで、高い作業性、高い生産性にもつながります。たとえば、「1500rpm以上の高速マシンによるバフ用」というものもあります。

床材の変化やメンテナスマシンなどの進化、それに伴う新しいメンテナンス方法の開発は今後も続いていくものと考えています。だからこそ、「適切なフロアパッドの選択」が、高い作業性、高い生産性を発揮する決め手となるのです。スリーエムジャパンは、それら

にあわせたフロアパッドの開発、ラインアップの充実を今後も継続していきます。

4 メンテナンスと製品寿命

用途に応じて使い分けることが、高い作業性と高い生産性につながると申し上げてきましたが、使用中・使用後に適切なメンテナンスをすることも重要です。

こまめに手入れをすることにより、より長い期間、よい状態でフロアパッドを使うことができます。使用によりフロアパッドが汚れた場合には、放置せずに洗浄することをお勧めしています（図表5）。特に剥離作業に使用する場合には、作業中にフロアパッドの目詰まりが起こりやすいことから、数枚のフロアパッドを併用することでフロアパッド

図表5 スコッチ・ブライト™ フロアパッドの洗い方



の傷みを抑えられます。

表面洗浄作業などでは、パッドの厚みが当初の半分程度になると作業性も半分程度に落ちてしまします。フロアパッドを適切に新品へ交換することが作業性維持の観点から大切です。

詳細な内容はこちら！

さらに詳細な解説は、スリーエムジャパン制作のカタログ『保存版・フロアパッドのはなし』（2013年版）をご覧ください。下記からPDFをダウンロードできます。



<http://www.mmm.co.jp/ccd/catalog>

進化した不織布フロアパッド

“水で剥離” “日常の軽洗浄” 用途別に特化した新パッド2種

スリーエム ジャパン株式会社

スコッチ・ブライト™ サーフェスピリバレーションパッド (SPP)

スコッチ・ブライト™ イエローオートスクラバーパッド

text : コマーシャルケア技術部 永原耕史

ここでは、スリーエムジャパンが開発した2種類の新しいフロアパッドをご紹介します。環境配慮や省力化に向けた床材の多様化、これに伴うメンテナンス用マシンやワックスの進化に合わせて、近年追加したのが「SPP」と「イエローパッド」です。

3Mの 最新フロアパッド2種

**●スコッち・ブライト™
サーフェスピリバレーションパッド**
剥離剤を使用することなく、水だけで床表面の強力洗浄できるのが「スコッち・ブライト™ サー

フェスピリバレーションパッド (SPP)」です。表面洗浄用としても使用でき、なおかつ剥離に近い状態まで作業を進めることも可能です。

SPPは、通常のパッドに比較して研磨粒子の密度が高いので、作業中にポリッシャーを通じて実感できるくらいに高い切削力があります。SPPを利用すると1往復でワックスの1層程度を除去でき、作業時間の短縮につながります。

SPPはパッドが薄いので、床面に追従するよう赤パッド、または白パッドをSPPとパッド台の間にはさんで作業します（図表

1）。その後、モップで水拭きを1～2回行った後に乾燥させれば、滑らかな床面に仕上がるので、ワックスの再塗布を非常に容易に、短時間で行うことができます。

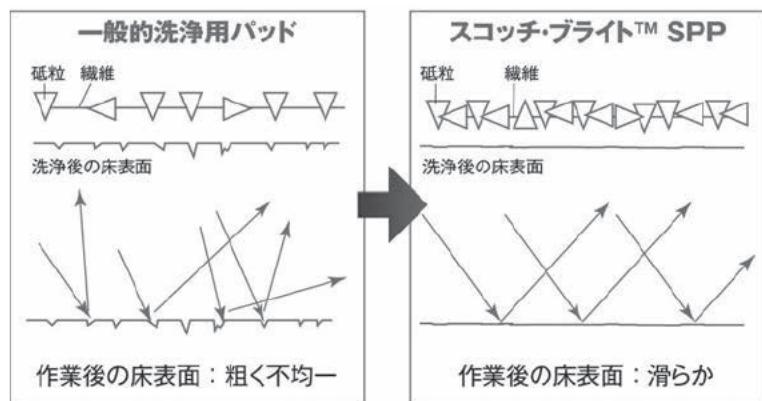
洗浄作業後の床面は、黒パッドと比較しても手触りでわかるほどに滑らかな仕上がりです。このため、ワックスを塗布した際の馴染みがよく、高い写像性を得ることができます（図表2）。

**●スコッち・ブライト™
イエローオートスクラバーパッド**
自動床洗浄機（オートスクラバー）専用の、床光沢を維持する

図表1 SPPは、赤パッドまたは白パッドをパッド台との間にはさんで作業する



図表2 SPPは切削力が高く、水のみで剥離と同等の作業ができる。仕上がりが滑らかなため、ワックスの馴染みもよく高い写像性が得られる



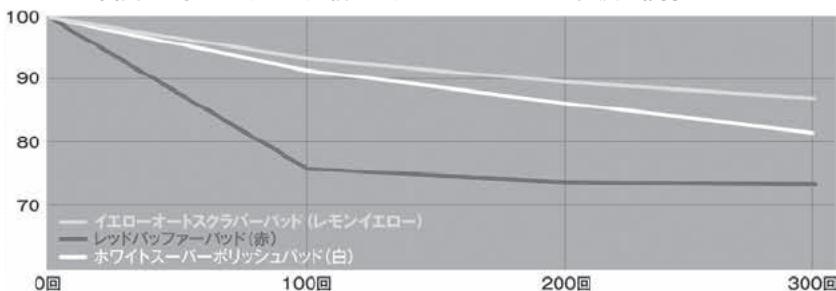
特集：進化するフロアパッド

図表3 イエローパッドは赤パッドと白パッドの利点を持ち合わせている

性能評価結果

	イエロー オートスクラバーパッド (レモンイエロー)	レッド パッファー・パッド (赤)	ホワイト スーパー・ポリッシュパッド (白)
床の光沢を維持	◎	×	○
Pタイルでの油汚れ除去	◎	○	△
セラミックタイルでの油汚れ除去	◎	○	△
耐摩耗性	◎	◎	△

図表4 他のパッドに比較して、イエローパッドは光沢を維持できる



ためのフロアパッドが「スコッチ・ライト™ イエローオートスクラバーパッド（イエローパッド）」です。赤パッドと白パッドの利点を持ち合わせた製品で、軽度の汚れを除去しながら床面の光沢を維持できます（図表3・4・5）。

Pタイル、セラミックタイルなどの床表面の油汚れや、ヒールマークを除去する能力に優れているので、広い面積のメンテナンスにおいては、特に作業性の改善が期待できます。また、研磨粒子を使用していないので切削性が低

く、赤パッドを使用した作業で見られるような床面のつや引けが少なく、軽いヒールマークの除去など、日常作業の一環としても使用できます。

オートスクラバーだけでなく、ポリッシャーにも対応します。また、他のパッドと比較して耐久性に優れています。

作業性、生産性向上とコストダウンを実現

いざれも用途を特化し、作業性の改善や生産性の向上とそれに伴

お
知
ら
せ

月刊ビルクリーニング読者限定 お試し優待キャンペーン！

スリーエムジャパンでは、SPPとイエローパッドを本誌の読者向けに2014年3月末日まで、特別価格でご提供します。なんと、メーカー希望需要者価格より約35%引！詳しくは、下記URL、またはQRコードからアクセスしてください。

<http://go.3M.com/eFPAD>



出典：月刊ビルクリーニング 2014年2月号

©3M 2014. All rights reserved.
BST-126-A(021803)BS

図表5 スコッチライト™
イエローオートスクラバーパッド



うコストダウンを実現するフロアパッドです。この考え方は、半世紀前にフロアパッドを開発して以降一貫しており、今後の開発においても変わることはないと考えています。

また、フロアメンテナンスの目的である「床面の美観維持」を、環境への配慮も行いながら作業性よく実現することで、ビルオーナーさまには一層満足を得ていただけるものと確信しています。

皆さまには、本特集の総論「あらためて知っておきたい、フロアパッドの基礎知識」で普段ご使用のフロアパッドの用途、正しい使い方をあらためてご確認いただいたうえ、最新のフロアパッドであるSPPとイエローパッドをぜひお試しいただければと思います。

3M、スコッチ・ライトは、3M社の商標です。

問い合わせ

スリーエム ジャパン(株)

カスタマーコールセンター

TEL 0570-012-388
(ナビダイヤル)

受付時間 8:45～17:15
(土・日・祝日・年末年始を除く)

2014.02 ビルクリーニング